

質問者	質問事項及びその要点	答弁を求める者
[1] 田中晴美 議員		
1 人口減少における柳井市の運営について		市長、関係参与
(1) 近年全国多くの自治体で人口減少により、社会生活のサービス機能が崩壊し始めており、人口増加や産業発展を目指す時代ではなく、人口減少を基調とする地域づくりが始まっています。 住民出資でガソリンスタンド運営など地域ビジネスとして困りごとに対応され、小規模多機能自治と呼ばれ地域を支え始めています。 このような展開の中で地域の稼ぐ力を創り出す事が必要ではないか、従来のような企業城下町ではなく「起業増加町」を目指し、地域課題解決に資するビジネス展開を目指すことは出来ないかお伺い致します。		
[2] 平岡実千男 議員		
1 平郡島における消防及び救急・救助活動の体制及び支援について		市長、関係参与
(1) 平郡島の消防及び救急・救助活動の体制は、離島であることから柳井市消防団平郡分団が主にその任を担っています。2020年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な訓練が行われず備えができておりません。 柳井市では、どのような体制及び支援をしていくのかお尋ねいたします。		
2 柳井市における防災体制について		市長、関係参与
(1) ここ数年、毎年のように大雨や集中豪雨によって各地で大規模な水害が発生し、その原因として線状降水帯という言葉が聞かれるようになりました。長時間の強い雨をもたらす線状降水帯などの水害を防ぐため、防災体制を強化していく必要があります。 柳井市では、防災についてどのような体制をしていくのかお尋ねいたします。		
[3] 中川隆志 議員		
1 金魚ちょうちん祭りについて		市長、関係参与
(1) 新型コロナウイルス感染者数の増加、熱中症警戒アラートの発出、市長メッセージでの三密回避等の中でまつりを開催された。市民の健康と命を守ることは、市長の責任の最優先事項であるが、それを優先しなかったということはほかに何か理由があったのか。 (2) 主催者は市長が会長の金魚ちょうちん祭り協議会となっているが、いかなる組織か。 (3) 商工観光課、金魚ちょうちん祭り実行委員会、柳井市観光協会との関係は。		

(4) 来訪者予測8万人(実質54,000人)、開催時間15時30分から19時まで。これで三密が避けられると判断した理由は。

2 職員のサービスについて

市長、関係参与

(1) 職員と思しき人が勤務時間中に庁舎外でタバコを吸っている姿を頻繁に見かけるとい通報を受けたが事実か。

(2) 役職員に対する禁煙指導を行っているか。

(3) 兵庫県加古川市の職員が勤務中に業務と関係ないインターネットサイトを閲覧していたとして、懲戒処分を受けた。職員の業務用パソコンの利用状態について調査しているか。

3 旧統一教会との関係について

市長、教育長、

関係参与

(1) 柳井市が旧統一教会関連のイベントに後援等の関与をしたことはあるか。

(2) 市長ご自身が支援を受けたことはないか。

[4] 君国 泰照 議員

1 国民葬及び県民葬について

市長

(1) 7月8日安倍元首相が凶弾に倒れ殺害された報道は世界中にトップニュースとして伝わり、国民県民のみならず柳井市民も又、多くの国内外の人々も深い悲しみとテロ行為に対して強い怒りを感じております。このことは安倍元総理の長年の実績や功績により世界各国から悲しみのメッセージが届き弔問に来られる方も多数おられます。

これを受け岸田総理は9月27日に国葬をすることを決定されました。

しかし、国民の中には森友・加計、桜を見る会等の問題が解明されておらず、又旧統一教会の問題も急浮上し、反対の声が上回っております。国を二分した意見に対して柳井市長の国民葬県民葬についての見解と式典には参列されるのかをお尋ねいたします。

2 夏のイベント事業の活性化と郷土愛について

市長、教育長、

関係参与

(1) 第31回金魚ちょうちん祭りの成果と評価及び反省点について

(2) 自主文化事業の次世代アーティストによるサマーコンサートの目的、成果、評価について

(3) やない暮らし応援買物券の効果について

3 市民と市長と気楽にトークについて

市長、関係参与

(1) 当初は議会の賛否両論の意見も多くありましたが、不屈の精神と持ち前の粘り強さで今日まで続けてこられました。

毎回テーマを変えて開催されておりますが、多少変わり映えがしない、ややもするとマンネリ気味との声もあります。

そこでこの最近の目新しい意見や現状の課題、問題点があればお尋ねいたします。

- [5] 川崎 孝昭 議員
- 1 市民生活の実態を踏まえた施策について 市長、関係参与
- (1) 双葉愛保育園の認可について
- ①現在の保育所入所状況について
- ②認可することで公費負担が増えるのか
- (2) 大島地区における「地域の夢プラン」の取組について
- [6] 三島 好雄 議員
- 1 市民活動センターの複合図書館移転の件 市長、教育長、関係参与
- (1) 市民活動センターは、今年で発足10周年を迎える。発足当初は、事務方も試行錯誤で努力され、現在は100グループ以上の、様々なジャンルの団体が加入している。複合図書館に移転することによって、さらに活動が活発になれば、素晴らしいことであるが、執行部はどのように考えているか、ご答弁願いたい。
- 2 わが町の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について 市長、関係参与
- (1) 長引くコロナ禍の中、さまざまな業種が苦しんでいるが、国の根幹である一次産業の農林水産業。とりわけ、漁業者に対する補助について、伺いたい。漁業者は燃油の高騰対策を望んでいたが、補助が省エネ対策になっているが、その理由をお聞かせ願いたい。
- 3 企業誘致のための用地確保について 市長
- (1) 今年に入り、井原市政の努力が実り、たくさんの企業が柳井市に進出し、企業の進出する企業用地が、ほぼ無くなってしまいました。これは、うれしい話ですが、今後も企業誘致ができそうなので、企業誘致のための用地確保を早急にすべきではないかと思いますが市長の見解を伺いたい。
- [7] 岡本 泰行 議員
- 1 新型コロナウイルス感染症の感染者動向及びワクチンの接種状況について 市長、教育長 関係参与
- (1) 感染者数の全国、山口県、柳井市の状況。柳井市のワクチン接種人数及び1、2、3回、未接種者の陽性率、コロナ感染死者数、ワクチン副反応者数及びその対応は。
- オミクロン株の比率、ワクチン成分、PCR検査の信憑性、マスク着用の必要性、学校の対応は。
- 変異を繰り返すウイルスにこれからどのように対応されるのか2類を5類に下げるしか方法は無いと思われませんがご意見をお聞かせください。
- 2 老人ホームの現況について 市長、関係参与
- (1) これから益々増加する高齢者の老人ホームの現状について
- (2) 特別養護老人ホームを広域管理出来ませんかご意見を伺います。

[8] 下村 太郎 議員

1 柳井市全域が国から「過疎地域」に指定された要因と今後の対応策について

市長、関係参与

(1) 令和4年4月1日に柳井市全域が国から「過疎地域」に指定されました。人口要件と財政力要件の双方が「過疎地域」に指定される基準を満たしたためです。

近隣の田布施町や平生町が「過疎地域」に指定されていない中で、1市4町の中核地域としての柳井市が「過疎地域」に指定された要因及び今後の対応策について伺います。

[9] 岡村 茂樹 議員

1 人口減少、少子高齢化対策について

市長、関係参与

(1) 人口減少、少子高齢化対策としてどのような事業を実施されてきましたか。

(2) 市民が満足できる「まちづくり」とはどのようなものを考えていますか。

(3) 柳井市が取り組む施策についての市民意識調査を実施されますか。

2 子育て支援について

市長、教育長

(1) 給食費の無償化について

関係参与

[10] 篠脇 文毅 議員

1 井原市長の市政運営について

市長、関係参与

(1) 第二次総合計画の重点施策をどのように推進するお考えですか。

①総合計画の中間年に当たり、必要な見直しが提案されていますが、井原市長肝いりの複合図書館建設の位置付けがされないのは何故か。

②まちづくりの根幹となる都市計画が立地適正化計画の策定によって、大幅に見直された、計画に反映すべき。

③都市基盤としての公共下水道は、国・県の指導により、認可区域が大幅に見直された。計画に位置付けて、進めるべき。

(2) 総合計画では行政マネジメントシステムの機能強化策として、行革大綱を策定し、組織をあげて進められている。

質の高い公共サービスの提供のためにどのように取り組まれていますか。

[1 1] 長友光子議員

1 「柳井市ゼロカーボンシティ宣言」に向けた施策の加速・強化について

市長、関係参与

- (1) 地方の自治体ほど、再生可能エネルギーを生み出す能力が高いといわれています。地球温暖化に対する「地方公共団体実行計画」の区域施策編は、策定の義務はありませんが、「気候危機」と呼ぶべき非常事態のなか、速やかに策定し、切迫感をもって取り組むことが求められていると思いますが、いかがですか。

2 生活保護について

市長、関係参与

- (1) コロナ禍や物価高騰で、生活困窮者が急増しています。必要な人がためらわずに申請ができるように、「生活保護は国民の権利である」ことを明示し、市民に広く知らせることが必要ではありませんか。
- (2) 柳井市の交通事情から、生活や就労、子育てに欠かせない「自動車の保有原則禁止」については、運用の見直しが必要ではありませんか。

[1 2] 坂ノ井徳議員

1 市長の市政運営について

- (1) 図書館は建つようになったが体育館は改修工事と聞く。柳商跡地に体育館を建て避難場所にし、現体育館場所に図書館を建てればすべて丸くおさまるとの意見あり。市長の見解を伺う。

市長

- (2) 職員の提案力・行動力（市役所力）を柳井市過疎地域持続的発展計画の中で伺う。

市長、関係参与

- (3) マイナンバーカード普及促進給付金の交付の必要性について伺う。

市長、関係参与